

令和7年度の活動方針、新体制について

ユネスコ活動への参画層·取組意向層と協働し、 ユネスコ活動に参加するユースの裾野拡大を目指す。

	既存のユースによるユネ スコ活動の活性化	ユネスコ活動に参画す るユースの裾野の拡大
R7 方針	現状の連携を継続しつつ、 <u>ユネスコ関連団体とより</u> <u>広い連携を目指す。</u>	・本委員会の<u>目的や具体</u> 的な活動内容の認知を 促進する。・SDGs/サステイナビリ ティ関連の活動をしてい る団体との連携を図る。

教育 WG 科学 WG 文化 WG

国内外の会議等への参加

ユースフォーラムの開催

Youthnote等による発信

● 4月より23名の新体制で活動開始

継続	12	教育	9	大学生	3
新規	11	科学	7	大学院生	1.1
		文化	7	社会人	9



●「ユースによるユネスコ活動活性化支援」事業の下、 公益財団法人五井平和財団様に活動を伴走いただいている。

活動報告(令和7年2月~7月)

委員会全体としての活動

- 6月15日(日) キックオフ会合
 - ・新体制でのチームビルディング
 - ・委員会全体としての活動の方向性を議論

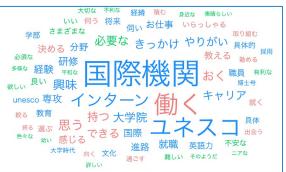




各ワーキンググループ等での活動

- 6月13日(金) 東京都立山崎高等学校(ユネスコスクール)での出前授業
 - ・対面で実施
 - ・「持続可能性・ユネスコって何?」をテーマに講演
 - ・年間6回程度の継続授業として実施予定
- 7月29日(火) オンラインキャリアイベント 「国際機関の扉をノックしよう
 - ~ユネスコのインターンと話そう!未来のキャリア~」
 - ・ユネスコのインターン、研修生のトークセッション
 - ·参加者数93名(申込者数160名)





国内外の会議/イベント/ネットワークへの参加

ユネスコ活動に関わる日本のユースとしての発信力と多様なステークホルダーとの連携強化

- ✓ ユネスコ活動への理解を深めるとともに、委員会の活動や日本のユースとしての意見を積極的に発信します。
- ✓ 国内外のユネスコ関係者とのネットワークを構築し、今後の委員会活動に活かします。

時期	国・地域	会議/イベント名
2月	日本(奈良)	全国ESDコンソーシアム/ステークホルダー円卓会議2025
6月	中国(黒竜江省)	生物圏保存地域東アジア・ネットワーク会議(EABRN)
7月	日本(東京)	日本ユネスコエコパークネットワーク2025大会
8月	日本(室戸)	ジオパーク国際ユースフォーラム2025
9月	中国(杭州)	第5回生物圈保存地域世界会議
9月	日本(十勝岳)	第15回日本ジオパーク全国大会
9月	スペイン(バルセロナ)	文化政策と持続可能な開発に関する世界会議2025 (MONDIACULT2025)
9月	日本(福岡)	ユネスコスクール地方セミナー
IO月	日本(山形)	創造都市ネットワーク日本(CCNJ)国際ネットワーク部会・ユネスコ創造都市(UCCN)国内ネットワーク会議
IO月	ウズベキスタン(サマルカンド)	第14回ユネスコユースフォーラム
IO月	日本(岡山)	第14回グローバルRCE会議
Ⅱ月	日本(岡山)	ユネスコスクール地方セミナー
I 月	日本(仙台)	ユネスコスクール地方セミナー
2月	日本(岡山)	「ユネスコ創造都市ネットワーク・文学分野」に関する国際会議

令和7年度「ユースフォーラム」の方向性について

イベント概要(予定)

日 時 令和8年2月8日(日)10:00~17:00

会 場 日本教育会館

趣 旨 ユネスコ加盟75周年記念として開催

ターゲットの想定

<u>ユネスコ活動への参画層・取組意向層と協働し、ユネスコ活動に参加するユースの裾野拡大を目指す</u>ため、 今年度のターゲットを以下の通り設定した。

- 取組意向層(実質的なユネスコ活動をしているが、自分ではユネスコ活動と認識していない人たち)
- 関心潜在層(SDGsなどの社会貢献活動に興味がある人たち)

テーマ/目的(案)

『ユネスコの扉から つながる 広がるわたしと「セカイ」』

- ターゲットが取り組んでいる(または関心のある)活動と、ユネスコの理念とのつながりを知る
- "ユネスコ"の枠組みで他団体、他分野とつながることで、ユネスコ活動の可能性を実感する